

# 地域の活性化へ向けて

# 景観づくり×にぎわい創出



## ワンポイント情報 八幡通りの歴史

八幡町(八幡通り)は行田八幡神社が現在地に移転した1655年から開発され、「行田」を冠する旧市街地「町人町4町」(上町、下町、新町、八幡町)のひとつです。大工など、建築職人の居住地として街開きしたことから「大工町」とも呼ばれました。

年代	内容
1000~1070年ごろ	行田八幡神社建立 源頼義・義家の奥州討伐の滞陣時に勧請されたと伝えられている
1655年(明暦元)	行田八幡神社が佐間村田中から移転、八幡町が開発される 大工棟梁1人、肝煎1人、平大工25人、木挽5人、鋸鍛冶ら建築職人の居住地となる
1716~1735年(享保)	享保年間行田絵図によると八幡町67軒、職業は41軒確認できる 足袋職・商については四町全体で3軒
1830~1844年(天保)	天保年間行田絵図によると八幡町の職業は55軒が確認できる 足袋職・商については四町全体で27軒

## 事業のコンセプトに賛同して改修しました



岡安 渉さん

### シャロン洋菓子店

以前から、八幡通りを盛り上げるため観光客向けのお土産も開発していましたが、さらなる機会と捉え、地元のみならずおこしに協力したいとこのたびの事業に参加しました。今後も「花手水week」などのおもてなしやにぎわい創出にも積極的に協力し、新たな魅力あるまちづくりに貢献していきたいと思えます。



田代充弘さん

### そば処 田丸屋

年々、行田八幡神社に観光客が増えてきていますが、観光地という視点からすると、他の門前町に比べると見所や地域への消費につながる受け皿が少なく物足りなさを感じていました。

個々のお店の努力は当然ですが、一過性で終わらないためには地域の一体感が重要だと考えていた中、市役所から協働での事業展開の話がいただき、地域として目指す方向性が共有されれば大きなきっかけになると思い、率先して協力させていただきました。

今はまだ「花手水」や「はちまんマルシェ」など行政の力をお借りしていますが、今後、地域で考え、協力してにぎわいが創出できる体制を築き上げられたらと思います。



江原一博さん

### 大売出しの店

まち並みの景観を整えることで観光事業につながるという市の提案を聞き、地域の発展に寄与できる良い機会だと思い、本事業に協力しました。

市内には観光資源がたくさんあります。門前町である八幡通りもその一部であり、今、市外からたくさんのお客様がいらっやっています。このにぎわいを絶やすことなく、発展させ、他の観光地とつなげることで市全体を盛り上げていきたいと思っています。これからも地域に貢献できる事業には積極的に協力していきたいと考えています。

地域の皆さんとは昨年から意見交換を重ね、埼玉県の補助を活用し、モデル区間として八幡通りにしかできないまち並みやにぎわい創出に向け、建築物などの外観修景が始まったところです。建物の外観修景をきっかけとしたまちづくりの気運が着実に高まってきています。今後も地域の皆さんと一緒に盛り上げていきたいと考えています。

▼問い合わせ 都市計画課 ☎5500-1550

## 皆さんが住みたいまちづくり

- ①まち並みを生かした歴史的街路整備事業がすでに実施されており、外観修景との相乗効果が期待されています。
- ②商店や商店に成り得る空き家があり、通りのにぎわいを創出できる可能性を感じさせます。
- ③神社・日本遺産の構成資産・テレビドラマのロケ地など、歴史的建築物や観光資源が点在する魅力ある通りです。

## 今、八幡通りが注目の理由

八幡通りには、忍城下総鎮守として忍城主が崇敬した行田八幡神社を中心に、当時の旧水路のまち割がまちかどとして残っています。八幡通りのまち並み景観づくりは、「行田らしいまち並みづくり」とにぎわい創出基本計画において位置付けられており、行田らしい魅力あるまち並みの形成と地域活性化やにぎわい創出の実現に寄与することを目的としています。

## 八幡通りのまち並み景観づくり

八幡通りには、忍城下総鎮守として忍城主が崇敬した行田八幡神社を中心に、当時の旧水路のまち割がまちかどとして残っています。八幡通りのまち並み景観づくりは、「行田らしいまち並みづくり」とにぎわい創出基本計画において位置付けられており、行田らしい魅力あるまち並みの形成と地域活性化やにぎわい創出の実現に寄与することを目的としています。

本市は、北関東の中心の城下町として栄え、特別史跡である埼玉古墳群や忍城址を代表とした歴史・文化資源などの地域資源が数多く存在しています。このような地域資源を生かし、まち並みづくりやにぎわいの創出を図るため、豊かな生活と調和したまちづくりを、市民の皆さんとの連携・協働により取り組んでいきます。また、まち並みの活性化促進に向け、歴史的資源を持つ魅力を生かした個性あるまちづくりを推進していきます。